

# こんにちは 議会です!!



多賀結いの森(駐車場完成)

- 新年度予算を審議 ..... 2
- 予算特別委員会 ..... 4
- 2月定例会 ..... 6
- 元年度補正予算 ..... 7
- 総務常任委員会 ..... 8
- 産業建設常任委員会 ..... 9
- 広報常任委員会 ..... 10
- 議会改革特別委員会 ..... 10
- 町政を問う(8人が一般質問) ... 11
- 新体制が決まりました ... 16
- まち・ひと・しごと!! ..... 18

使いみちは？

財源は？

# 安心・安全なまちづくりを最優先に 一般会計47億8000万円 前年比2億2900万円増(5.0%増)

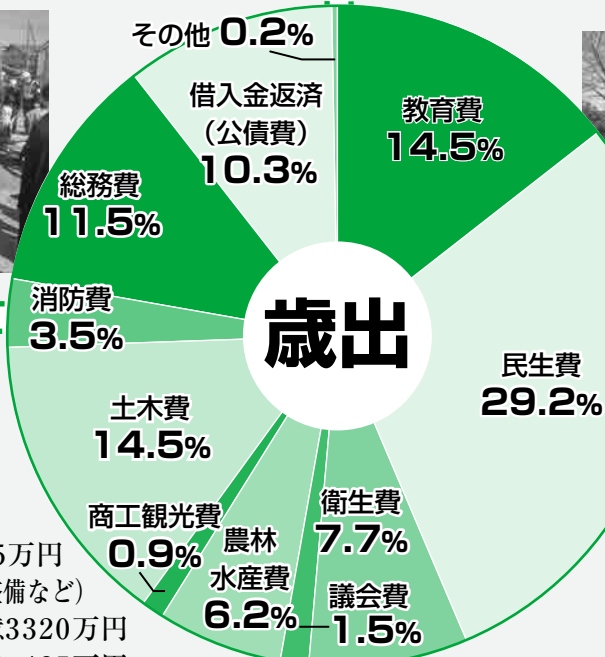
2年度予算を可決

## 防災・行政事務・返済・積立て

- 防災費（消防団、避難用備品、自警団）…………… 1億6891万円
- 行政事務費…………… 5億5162万円
- 地方債の返済金…………… 4億9321万円
- 基金への積立金…………… 585万円
- 予備費…………… 400万円

## 教育・子育て・生涯学習

- 小学校費…………… 1億6300万円
- 中学校費…………… 1億1748万円
- 幼稚園費…………… 6861万円
- 生涯学習（公民館、博物館、体育施設）…………… 2億4005万円
- 総務費（海外研修、外国語教育など）…………… 1億155万円



## まちづくり

- 道路橋梁費など…………… 3億6958万円
- 河川費（河川愛護、急傾斜対策）…………… 8835万円
- 都市計画費（絵馬通り整備など）…………… 2億3320万円
- ごみ対策費…………… 2億485万円
- 農林水産業費
  - 農業…………… 1億9243万円
  - 林業…………… 1億351万円
- 商工観光費（観光、ライトアップ）…………… 4167万円



## 福祉・健康づくり

- 児童福祉（保育園、認定こども園、子育て支援）…………… 7億4978万円
- 社会福祉（高齢者、障害者支援、福祉医療）…………… 6億4703万円
- 健康づくり（予防接種、健診）…………… 9461万円

## 借入金（地方債の新規発行）

- 3億4760万円
- 公共事業債（急傾斜地）…………… 820万円
- 公共事業債（道路など）…………… 8890万円
- 公共事業債（スマートIC整備）…………… 4500万円
- 地方道路整備事業債…………… 1490万円
- 地域活性化事業債（スマートIC整備）…………… 1800万円
- 防災対策事業債…………… 760万円
- 臨時財政対策債…………… 1億6500万円

## 町税

- 18億4262万円
- 住民税（個人）…………… 3億2780万円
- （法人）…………… 3億7602万円
- 固定資産税…………… 10億5872万円
- 軽自動車税…………… 2908万円
- たばこ税…………… 5000万円
- 釧産税…………… 100万円

## 地方交付税

市町村の均衡をはかるための交付金  
9億900万円

## 国庫支出金

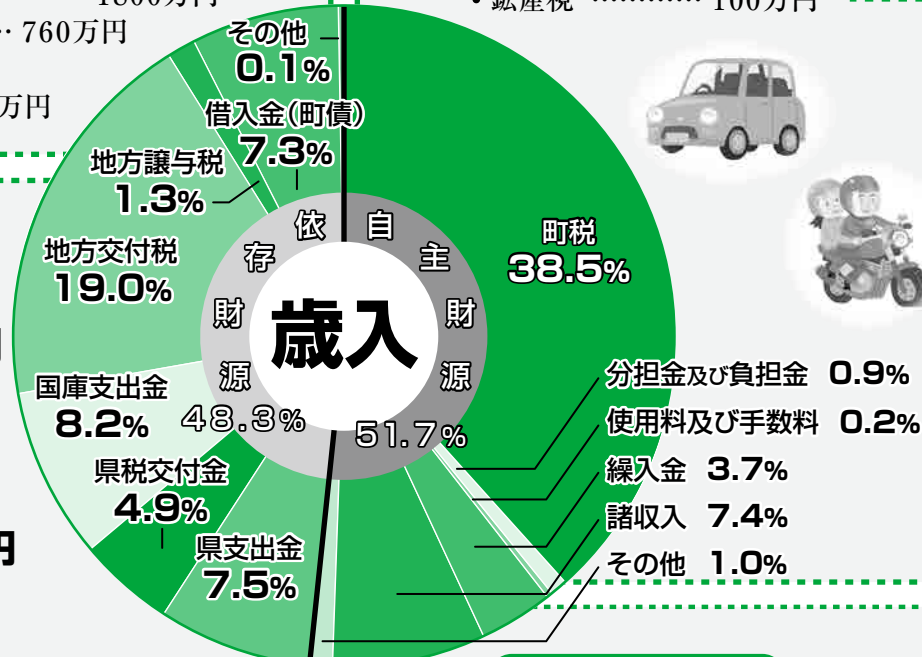
国が使用目的を特定した交付金  
3億9187万円

## 県税交付金

地方消費税・自動車取得税等  
2億3620万円

## 県支出金

県が使用目的を特定した交付金  
3億5616万円



## その他 自主財源

- 繰入金…………… 1億7460万円
- 分担金・負担金…………… 4171万円
- 使用料・手数料…………… 910万円
- 財産収入…………… 329万円
- 寄付金…………… 688万円
- 繰越金…………… 4000万円
- 諸収入…………… 3億5419万円
- 分担金及び負担金…………… 0.9%
- 使用料及び手数料…………… 0.2%
- 繰入金…………… 3.7%
- 諸収入…………… 7.4%
- その他…………… 1.0%

●特別会計・企業会計の予算が可決されました。 審査結果はP9に掲載（産業建設常任委員会）

区分	予算額	おもな事業
工業団地緑地維持管理	536万円	工業団地内の公共設備の維持管理(草刈り、街路灯)
農業集落排水事業	5906万円	佐目・萱原処理場の維持管理、施設の機能診断
水道事業	5億5389万円	給水事業、老朽管更新、水源地取水施設整備
下水道事業	6億8447万円	県への事業負担金、雨水排水整備、企業会計化準備

●特別会計の予算が可決されました。 審査結果はP8に掲載（総務常任委員会）

区分	予算額	おもな事業
国民健康保険	8億883万円	国保事業(加入者1534人、特定健診、結果説明、保健指導)
介護保険事業	8億7308万円	介護給付(施設介護、居宅介護、地域密着型介護)介護予防事業
後期高齢者医療事業	1億1165万円	広域連合への納付金
育英事業	396万円	奨学資金(高校生21人分、大学・専門学校8人分)

予算特別委員会

2/7  
2/10

防災・行政事務

(消防費・行政事務費・企画費)

おもな予算項目	(万円)
ふるさと納税寄付者への返礼品	150
条例などの整備事業委託	246
福祉バス運行委託	473
公会計の作成支援業務委託	380
防犯灯設置委託	222
消防事務委託料	1億3126
川相出張所の運営費	673
都市計画策定業務委託など	1540
まちづくり活動支援交付金	1955
若者定住支援事業	1154
空き家除去補助	475
地域おこし協力隊	238
コミュニティバス委託料	2793

**問** 令和2年度の予算総額は

**答** 総額47億8000万円、前年度比2億2900万円の増額。

**問** 若者定住支援事業助成金の計算根拠は

**答** 1年目は65世帯、2年目は58世帯、3年目は38世帯でした。

**問** 2年度の特定空き家は

**答** 所有者との連絡が取れない状況で、町としては制度を定めれば対応が可能となるが、最悪は行政代執行も考える必要がある。通行等に危険なため町道側の解体が必要。



特定空き家

**問** 防犯灯の管理者は

**答** 既存の201基の防犯灯の管理は商工会に委託している。また定期的な点検はおこなっていないが、気づいた時に随時、修繕をしていただいている。新年度は1箇所設置予定である。

まちづくり

(商工費・農林水産費・土木費)

おもな予算項目	(万円)
環境保全型農業直接支払い交付金	1111
大手橋改良工事など	8600
農村まるごと保全向上対策補助金	1114
芹川ダム耐震改修負担金	2002
森林環境学習委託	994
有害鳥獣駆除委託	1269
林業への人材発掘、就業促進	2000
がんばる商店応援補助金	80
ため池氾濫影響解析委託	3500
都市計画費(地籍調査)	1125
スマートインター測量設計	1億1900
道路改良工事費	8750

**問** 都市計画費の内容は

**答** 久徳地区・多賀地区での地籍調査をおこなうための委託料と事務費。

**問** 大手橋改良工事の内容と工期は

**答** 橋梁の長寿命化の工事を優先し、完了後に待避所の設置工事をおこなう計画である。また、車道幅は現状どおりとし、歩行者の待避所をつくる。



上り線出入口予定地

敏満寺地先

大手橋の長寿命化工事は、吊り足場でおこない、出水期でも施工が可能なおから早期に発注をしたい。待避所の設置は、10月から年度末にかけての工事となる見込み。

**問** (仮称)スマートインター上り線のアクセス道路の負担区分は

**答** 町が取得する部分は県道佐目敏満寺線から料金ゲートの間の用地である。

農地・雑種地を含めて7000㎡、評価額はネクスコ中日本が定めた額に準ずる。

教育・生涯学習

(学校教育費・社会教育費)

おもな予算項目	(万円)
教育振興費 海外研修委託	508
教育施設の管理計画策定	400
小学校費 給食の賄材料	2180
通学バス運行委託	1572
多賀小学校渡り廊下改修	1106
中学校費 給食調理運搬委託	3780
通学バス運行委託	1793
音楽備品購入	64
幼稚園費 施設型給付費	2590
保育所費 賄材料費	1736
民間による小規模保育所整備補助	3729
認定こども園(施設型給付費)	5811
子育て支援対策費(臨床心理士報償費)	252
石仏谷保存整備工事	797
あけぼのパーク図書館光熱費	790
学校図書館支援委託	375

**問** 幼児教育・保育の無償化は

**答** 保育園は3歳から5歳までの保育料が無償となり、幼稚園は3歳以上からの預かりとしてのことから、全園児の保育料が無償となった。

**問** 保育料無償化に伴う国・県からの歳入は

**答** 元年度は全額補助であったが、2年度は交付税化となる。

**問** 民間の小規模保育所の

**答** ①多賀福祉会館付近に予定されている。

**問** 小学校外国語指導の委託先は

**答** (株)インタラクティブに委託し、週5日小学校に派遣される。

**問** 待機児童、不承諾児童24人の対応は

**答** 元年と同数に近い待機児童となる。また、不承諾通知をおこなって終わりとすめるのではなく、町外の私立園の紹介をおこなう。

**問** 民間の小規模保育所の

**答** ①多賀福祉会館付近に予定されている。

**問** 小学校外国語指導の委託先は

**答** (株)インタラクティブに委託し、週5日小学校に派遣される。

福祉・健康づくり

(衛生費・民生費)

おもな予算項目	(万円)
ごみ収集業務委託	4006
湖東広域衛生管理組合負担金	4701
彦愛犬広域行政組合負担金	3015
し尿処理負担金	5083
インフルエンザ予防接種委託	679
介護給付費	1億2200
訪問入浴サービス事業委託	225
相談支援事業負担金	527
介護保険特別会計への繰り出し金	1億3681
もんぜん亭指定管理料	325
シルバー人材センター補助金	1000

**問** ロタウイルスのワクチン委託料についての説明を

**答** 乳幼児を対象とし、乳幼児が感染しやすい急性胃腸炎の予防を目的に、2年10月から定期接種に追加された。

**問** インフルエンザ予防接種委託料の根拠は

**答** 2年度は一人当たり3670円で1850人分を計上。

**問** 老人福祉費の修理はどこか

**答** もんぜん亭のエアコンが10年以上経過しているため修理する。



修理予定のエアコン

もんぜん亭

**問** 2年度から検診に内視鏡検査(胃)が含まれるか

**答** 1市4町で医療機関と契約し、4月から開始。

**問** 内視鏡検査の年齢は

**答** 50歳以上の方で2年度は偶数年齢の方を対象。年齢の上限の制限はない。

# 新年度予算を審議

## ～発展に向けたまちづくりを～

新年度予算を  
審議・可決しました

◎一般会計  
47億8000万円

◎特別会計

●国民健康保険  
8億883万円

●介護保険事業  
8億7308万円

●後期高齢者医療事業  
1億1165万円

●育英事業  
396万円

●多賀財産区管理会  
19万円

●大滝財産区管理会  
138万円

●霊仙財産区管理会  
17万円

●びわ湖東部中核工業団地  
公共緑地維持管理  
536万円

●下水道事業  
6億8447万円

●農業集落排水事業  
5906万円

●水道事業  
5億5389万円

補正予算を  
審議・可決しました

◎一般会計

●繰越明許費  
8085万円増

●地方債補正  
4件

◎特別会計

●国民健康保険  
55万円増

●介護保険事業  
2070万円増

●下水道事業  
252万円減

●水道事業  
2300万円減

条例の一部改正を  
審議・可決しました

◎固定資産評価審査委員  
会条例

◎監査委員に関する条例  
および水道事業の設置  
等に関する条例

◎印鑑条例  
◎固定資産税の不均一課  
税に関する条例

◎長寿祝金条例

◎道路占用料徴収条例

◎放課後児童健全育成事  
業の設置および運営に  
関する基準を定める条  
例

◎放課後児童クラブの設  
置および管理に関する  
条例

◎社会体育施設の設置お  
よび管理に関する条例

◎監査委員の選任に  
同意しました

寺西久和氏（大岡）

公平委員会委員の  
選任に同意しました

岸本弘司氏（中川原）

請負契約の変更

◎中央公民館駐車場工事  
総額1億7823万円  
（株）桑原組 彦根支店

組合規約の  
変更を可決しました

◎滋賀県市町村職員退職  
手当組合を組織する地  
方公共団体数の減少お  
よび滋賀県市町村職員  
退職手当

◎施設の管理者に  
指定されました

◎多賀公園と四手公園  
◎高齢者等生きがい空間  
施設「もんぜん亭」  
〈受託者〉  
公益社団法人  
多賀町シルバー  
人材センター

◎大滝山林組合議会  
議員に指名推薦  
しました

（敬称略）

川岸 真喜（菅原）

小林 元嗣（樋田）

山本 強（大杉）

棚池 才進（ノ瀬）

神細工宗宏（川相）

森 茂（川相）

城貝 康弘（藤瀬）

大菅 哲也（小原）

山口 久男（霜ヶ原）

喜多 昇（堂之尾）

木下 茂樹（佐目）

辻田 雅之（佐目）

新谷 康宏（敏満寺）

北坂 均（敏満寺）

以上14人

彦根市との定住自立圏  
形成協定の變更

◎（仮称）彦根市新市民体  
育センターの整備・活  
用の取り組みについて

◎多賀小学校は、83人の  
入学生を迎えるため、1  
年生は3クラスとなる。

●放課後児童クラブは、  
希望者増員が予想される  
ため、第2放課後児童ク  
ラブの開所に向け準備を  
すすめる。

●生涯学習課所管  
●2年新成人のつどいが  
中央公民館で開催。  
新成人70人のうち、59人  
が出席。

●博物館では、1月11日  
から明智光秀関連の企画  
展「明智光秀と戦国の多  
賀」を開催。今後も情報  
発信に努める。



びわ湖東部中核工業団地内

## 行政報告

### 企画課所管

●中央公民館駐車場整備  
は、年度内に完了予定。

●第6次多賀町総合計画  
は、3月の策定委員会で、  
基本構想案および基本計  
画の方針を決定。

●近江鉄道の存続問題は、  
県の担当者を交えた説明  
会や座談会を開く準備を  
進める。

### 福祉保健課所管

●多賀町子ども・子育て  
応援プラン2020は、  
本計画策定について最終  
協議を予定。

### 産業環境課所管

●第31回多賀の農業・農  
山村を考えるつどいは、  
参加対象を関係者限定か  
ら、広く町民に参加を呼  
びかける。

### 生涯学習課所管

●博物館では、1月11日  
から明智光秀関連の企画  
展「明智光秀と戦国の多  
賀」を開催。今後も情報  
発信に努める。

おもな予算項目	金額(万円)
マイ・ナンバー交付事業費	107
ICT教育環境整備費（小学校・中学校）	6684
若者定住支援補助金	174
介護保険特別会計繰り出し金	259
農村まるごと保全対策事業補助金	▲142
コミュニティバス運行対策補助金	1036
ため池耐震調査・ハザードマップ作製委託費	969
里山防災 治山工事費（県事業）	▲800
地域活動支援事業費（霜ヶ原）	▲279
林業関係（地域再生費）県から事業計画見直し	▲1688
急傾斜地崩壊対策工事（樋田）	746
町づくり基金（ふるさと納税寄付金）	▲750
ふるさと納税寄付者への報償費	▲200
大手橋改良 待避所工事（久徳）	963
絵馬通り ほかに道路改良工事	▲1269
中央公民館工事費	▲890
長期債元金繰り上げ償還	2945

8085万円 追加 総額 48億8867万円

問 ICT整備とは  
答 全児童・生徒に  
タブレットを使用  
出来る環境を作る。

問 補正額の内訳は  
答 当初予算での  
欠損見込額  
5路線合計の欠損額  
2578万円  
3614万円

問 寄付金の使用用途は  
答 環境保全事業  
子育て支援・福祉事業  
34万円  
58万円  
54万円  
その他事業

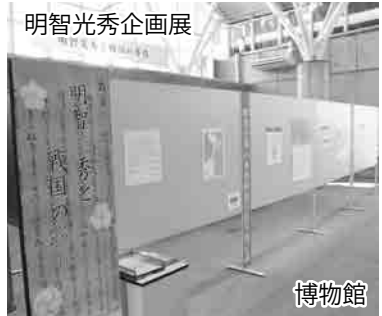


多賀大社前駅

●待機児童は、保育士の  
採用や保育室を増やし対  
応したが、待機児童の解  
消には至っていない。引  
き続き保育士確保に全力  
をあげる。

### 教育委員会所管

●獣害対策は、12月末ま  
での捕獲実績  
シカ 379頭  
イノシシ 9頭  
サル 26頭



博物館

# 子どもたちの健やかな成長を願って

第2放課後児童クラブ



清涼ファミリーステーション

## 条例の一部改正を審査しました

### ◎長寿祝金

- 祝金の支給年齢を、90歳を95歳に引き上げ
- 支給基準日は誕生日
- 90歳にも祝金を支給できないか
- 平均寿命が延びており、他市町も金額が改正されている。
- 支給額・支給日は十分検討の上、規則で定める。

### ◎放課後児童クラブの設置および管理

- 敏満寺の清涼ファミリーステーションに第2放課後児童クラブを設置
- 放課後児童クラブの開所時間は平日は13時から18時、長期休暇は8時30分から18時まで。(延長は19時まで可能)

- 設置について地元敏満寺の承諾は
- 区長様と近隣住民に説明し了解を得た。人の出入りは東側に限定する。

### ◎社会体育施設の設置および管理

- フィットネス&カルチャーセンターのトレーニングルームをB&G海洋センターへ移転
- 新しい運動機器の使用説明は
- (株)スポーツプラザ報徳が使用者に説明する。
- (株)スポーツプラザ報徳が負担する。



トレーニングルーム

F&Cセンター

## 2年度特別会計の当初予算を審査しました

### ◎国民健康保険

- 予算 8億883万円
- マイナンバーカードの被保険者証化はいつから、どのように行われるのか
- 3年3月から実施され、大きな病院から実施されていく。
- 人間ドックを申し込んだ方が受診されているのか
- 病院が予約できない人もいて、90%以上の方が受診している。



- 介護保険事業 予算8億7308万円
- 介護給付費の予算計上の根拠は
- 元年度の上半期の給付額を基に算出している。
- 地域の認知症サポートの報酬は
- キャラバンメイトは報酬がなく、ボランティアです。



### ◎後期高齢者医療事業

- 予算1億1165万円
- 広域連合への納付金の伸び率が県全体では3.3%なのに、なぜ本町は8%なのか
- 保険料が上がることで、保険基盤安定繰入金も増えることになり、本町は多くなる。

## 元年度特別会計の補正予算を審査しました

### ◎国民健康保険

- 情報連携システムの改修
- データのレイアウトの変更とは
- 給付の関係で外来年間合算という制度があり、他市町からの転入者の所得情報取得する必要はある。
- 介護保険事業 施設介護サービス給付費の増額
- 特定入所者介護サービス費の増額

### ◎特定入所者介護サービス費の件数は

- 4月審査分の82件より11件増えている。
- 高額介護サービス費の件数は
- 5月審査分の122件より10件増えている。

# 産業建設常任委員会

# 安定したライフラインを



土田水源池

## 2年度特別会計の当初予算を審査しました

### ◎水道事業

- 収入では、水道使用料が2億7500万円で前年度と比較し約1880万円の増額が見込まれる。

### ◎給水収益が増加見込みとなる根拠は

- キンケイパーカーの操業開始と参天製薬が口径を50mmから70mmへ増径されることや事業所の使用料増・尼子地区の宅地開発、新築など家庭用でも増加が見込める。

### ◎導水管布設工事は

- 土田水源池からの導水管を敏満寺浄水場への導水管に接続する工事。

- 水道管からの漏水後の還付制度の内容は
- 町内指定業者による不具合漏水箇所対策後、6か月の状況を確認し、還付金を算出して対応している。



雨水対策

藤瀬地区

### ◎下水道事業

- 収入を4億2966万円、支出を4億2475万円、その結果、利益を491万円と見込んでいる。支出では流域下水道維持管理負担金1億989万円。
- 建設改良事業は藤瀬地区の雨水は下水事業で1100万円を計上。

## 元年度特別会計の補正予算を審査しました

### ◎下水道事業

- 国からの交付金が減額となり、歳入歳出で252万円減額となった理由は何か
- 年度途中の要望となつたために、県からの配分額が、他市町間での調整となつたために要望額を下回つた。
- 中川原工業団地内の管渠工事内容は



- 新たに企業会計に引き継ぐ額は
- 1257万円を引継ぐ
- びわこ東部中核工業団地公共緑地維持管理
- 歳入歳出予算額は
- 団地内の草刈り作業の委託料に506万円
- 街路灯の修繕料に30万円を計上。

- 消費税の増額の理由は
- 給水収益が予定よりも増額となったことによる納税額が約1700万円となり、その不足分を計上した。
- 建設改良工事を取りやめたことにより、収益的支出において消費税の不足分700万円を増額する。
- (株)キンケイパーカーの進出によりマンホールポンプと制御盤を路肩部分に設置する。
- 建設改良工事を取りやめたことにより、収益的支出において消費税の不足分700万円を増額する。

### ◎農業集落排水事業

- 一般会計からの繰入金4873万円で前年度との比較では812万円増額となったが、その要因は職員2名分の人件費、維持管理委託料が主であるが、厳しい財政の中で、潤沢な会計で負担ができないのか
- 一般会計からの人件費を持ち出すことを前提にして割り振っている。
- 県からの補助金が減額になった理由は
- 補修的な工事が中心となり、事業が縮小したために減額となった。
- 使用料収入が年々減少しているが新たな接続を求める考えは
- ホームページで周知を図っているが、高齢者世帯も多く、将来的に難しい面がある。

### ◎中川原工業団地内の管渠工事内容は

- 中川原工業団地内の管渠工事内容は

- ホームページで周知を図っているが、高齢者世帯も多く、将来的に難しい面がある。

議会広報誌研修

◎全国町村議会広報

クリニック研修

平成30年7月10・11日、広報常任委員5人による、全国町村議会、広報誌クリニック研修を受けた結果、「総合的に解りやすく、コンパクトに仕上がっており、読む気にさせる工夫がなされている」との高評価を得ました。

◎滋賀県町村議会

第42回広報研修

平成31年3月に、第42回県町村議会議長会広報研修が、彦根市で開催されました。

日野・竜王・愛荘・豊郷・甲良・多賀の各町議会広報誌が、全国の議会広報誌を指導する講師のクリニックを受けました。

そのうち講師から「議会広報のクリニックの視点」と題し、講演を受けました。



クリニック研修

◎滋賀県町村議会

第43回広報研修

令和元年11月に、第43回県町村議会議長会広報研修が、愛荘町で開催されました。

講師から「議会広報の基本と編集技術」と題し、講演を受けました。



町村クリニック

開かれた議会へ

編集委員のあり方は

広報常任委員会は、委員長、副委員長、総務・産業建設常任委員長、委員の5人で編集してきました。

しかしながら、両常任委員長の責務軽減をめざし、両常任副委員長が、広報委員に選任されました。

議員の委員会活動で、責務を等しくし、過重軽減をめざすものです。



シルバー人材センターとの懇談会

議会の役割と責任は

- ◎ 町民の意見要望を踏まえて活動
- ◎ 町の将来を見据えた活動
- ◎ 対話による納得と理解

特別委員会 議論の内容

- ◎ 議員定数と報酬
- ◎ 委員会のあり方
- ◎ 一般質問の審議日数
- ◎ 議会HPのあり方
- ◎ 議会インターネット
- ◎ 休日・夜間議会
- ◎ 議会報告会
- ◎ 懇談会の実施
- ◎ 勉強会・研修会の実施
- ◎ 議長選、意思表明演説
- ◎ 議場レイアウト
- ◎ タブレット導入
- ◎ 予算・決算常任委員会

年度	主な活動内容
平成28年	議会改革について意見交換（2回）、先進地視察（1ヶ所）
平成29年	議会改革について意見交換（3回）、中間報告
平成30年	議会改革について意見交換（1回）、先進地視察（1ヶ所）懇談会（1団体と）
令和元年	議会改革について意見交換（2回）

2月定例議会

8人が一般質問 町政を問う

一般質問って？

議員の日常活動と調査・研究・住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。

質問事項 ページ

- まつ い わたる  
■ 松居 亘 ..... 12  
◎小学校のスタートカリキュラムは  
◎災害に備えて
- やまぐち ひさ お  
■ 山口久男 ..... 12  
◎台風・豪雨・風水害の災害対策は  
◎大滝小学校の今後は  
○子育て支援の更なる拡充策は
- かわぞえ たけ し  
■ 川添武史 ..... 13  
◎新年度予算は  
◎幼稚園の今後は
- お た に た だ し  
■ 尾谷忠之 ..... 13  
◎中央公民館新築工事は  
◎多賀スマートインターチェンジの周辺整備は
- たけうち かおる  
■ 竹内 薫 ..... 14  
◎居場所づくりの今後は
- かわぎし まさ き  
■ 川岸真喜 ..... 14  
◎公共交通対策事業の今後は
- おおはし とみ ぞう  
■ 大橋富造 ..... 15  
◎県道 大堀多賀線の道路修復は
- きのした しげ き  
■ 木下茂樹 ..... 15  
◎リバーセンター搬入量増への負担軽減は  
◎愛犬つくし教室の適切な運用は  
◎広域行政組合の今後の方向性は

(注)○印の内容は掲載していません。



質問1

# 新年度予算は

— 副町長 —

## 自主財源24億7200万円・依存財源23億700万円

かわぞえ たけし  
川添 武史

**問** ① 地方消費税交付金は

**答** ① 4600万円増の1億9000万円。② 令和2年度予算は元年度の2倍の1780万円を計上。③ 予算額の倍増により、長年の働きかけによる成果だと思いい定の評価とする。④ 予算の歳出ベースは、下り線4000万円、上り線1億円を計上。全体予算は実施計画書により事業費26億3000万円。町負担額は3億8000万円。



多賀幼稚園

質問2

### 幼稚園の今後は

**問** ① 多賀幼稚園は、昭和54年に建設され43年が経過。建てかえは

**答** ① 経年による老朽化の現状を踏まえ、早急に施設整備が喫緊の課題と認識。② 公共施設の複合化も視野に入れ、施設整備のあり方を検討。

教育長

**問** ① 経年による老朽化の現状を踏まえ、早急に施設整備が喫緊の課題と認識。

**答** ① 経年による老朽化の現状を踏まえ、早急に施設整備が喫緊の課題と認識。② 公共施設の複合化も視野に入れ、施設整備のあり方を検討。

質問1

# 小学校のスタートカリキュラムは

— 学校教育課長 —

## 学習・集団・生活習慣を3つの柱にして編成

まつい わたる  
松居 亘

**問** ① 幼稚園教育要領で示された、健康な心と体協同性などの10の姿について、各教科にどのよう

**答** ① 健康な心と体は小学校の体育科の運動遊びや業間遊びへ、協同性は当番、係活動や縦割り活動へなど、個々のよさを生かし、伸ばす手立てを継続していきたい。② 子どもの思いや願いを生かした学習活動を構成し、生活上必要な習慣や技能が身に着く指導。③ 特別教育支援員が1年生教室を担当して朝の準備から下校まで支援をおこなう。

総務課長

**問** ① 気象庁より発せられる災害情報の活用は

**答** ① 災害対策本部の設置、避難所の開設、避難情報の発令に活用。② 町長と気象台長とでホットラインにより重大災害情報が告知される。③ 食料、簡易トイレ、毛布の生活用品と発電機、テントの資機材を整備。④ 町内23集落で実施、水防対策の技術を身につけていた。⑤ 見守り、自宅訪問、災害時の安否確認に使用。更新は年に1回おこなう。

質問2

### 災害に備えて

**問** ① 気象庁より発せられる災害情報の活用は

**答** ① 災害対策本部の設置、避難所の開設、避難情報の発令に活用。② 町長と気象台長とでホットラインにより重大災害情報が告知される。③ 食料、簡易トイレ、毛布の生活用品と発電機、テントの資機材を整備。④ 町内23集落で実施、水防対策の技術を身につけていた。⑤ 見守り、自宅訪問、災害時の安否確認に使用。更新は年に1回おこなう。



質問1

# 中央公民館新築工事は

— 企画課長 —

## 駐車場周辺の整備工事を残し今年度末に事業完了予定

おたに ただし  
尾谷 忠之

**問** ① 当初予算の上限をオーバーした要因は

**答** ① 設計管理費を含め12億4000万円と記載し誤解を与えた。本体の最終建築費は11億6000万円と予算を下回る。② 台風21号による加工工場の被災。③ 木材数量が算出される前の契約のため、事業の進捗に合わせて対応。④ 原木調達、大滝山林組合と一括契約。調達先は大滝山林組合42%、びわこ東部森林組合39%、県造林公社15%、小西木材4%。

企画課長

**問** ① 当初予算の上限をオーバーした要因は

**答** ① 設計管理費を含め12億4000万円と記載し誤解を与えた。本体の最終建築費は11億6000万円と予算を下回る。② 台風21号による加工工場の被災。③ 木材数量が算出される前の契約のため、事業の進捗に合わせて対応。④ 原木調達、大滝山林組合と一括契約。調達先は大滝山林組合42%、びわこ東部森林組合39%、県造林公社15%、小西木材4%。

地域整備課長

**問** ① 当初予算の上限をオーバーした要因は

**答** ① 設計管理費を含め12億4000万円と記載し誤解を与えた。本体の最終建築費は11億6000万円と予算を下回る。② 台風21号による加工工場の被災。③ 木材数量が算出される前の契約のため、事業の進捗に合わせて対応。④ 原木調達、大滝山林組合と一括契約。調達先は大滝山林組合42%、びわこ東部森林組合39%、県造林公社15%、小西木材4%。

質問1

# 台風・豪雨・風水害の災害対策は

— 地域整備課長 —

## 危険個所の点検を図り、未然防止に努める

やまぐち ひさお  
山口 久男

**問** ① 河川の護岸崩壊・氾濫や土砂崩れなど危険箇所の点検は

**答** ① 芹川・犬上川は民間に委託し監視。その他の河川は職員が点検。② 護岸工事、浚渫、砂利採取、竹の伐採を実施。次年度以降も引き続き実施される。③ 現時点では、際立って住民の生命、身体に危害をおよぼす箇所は見当たらない。

地域整備課長

**問** ① 河川の護岸崩壊・氾濫や土砂崩れなど危険箇所の点検は

**答** ① 芹川・犬上川は民間に委託し監視。その他の河川は職員が点検。② 護岸工事、浚渫、砂利採取、竹の伐採を実施。次年度以降も引き続き実施される。③ 現時点では、際立って住民の生命、身体に危害をおよぼす箇所は見当たらない。

学校教育課長

**問** ① 教育方針は

**答** ① 知・徳・体の調和のとれた児童の育成。② 来年度より、49人、50人、45人、40人、38人、33人となっていく。③ 授業や学校行事について18項目で実施した。④ 県教委に複式学級加配を要望し、各学年で単学級編成を続けていきたい。

総務課長

**問** ① 教育方針は

**答** ① 知・徳・体の調和のとれた児童の育成。② 来年度より、49人、50人、45人、40人、38人、33人となっていく。③ 授業や学校行事について18項目で実施した。④ 県教委に複式学級加配を要望し、各学年で単学級編成を続けていきたい。

### 大滝小学校の今後は

**問** ① 教育方針は

**答** ① 知・徳・体の調和のとれた児童の育成。② 来年度より、49人、50人、45人、40人、38人、33人となっていく。③ 授業や学校行事について18項目で実施した。④ 県教委に複式学級加配を要望し、各学年で単学級編成を続けていきたい。

町政を問う

町政を問う



質問1

# 県道大堀多賀線の道路修復は —地域整備課長— 簡易補修にて応急対応を実施

おおはし とみぞう  
大橋 富造



**問** ①道路の境界線は  
②民間企業出入口付近の  
道路修復工事を（部分的  
に損傷が進んでいる）  
③大型車の往来が多く、  
多賀町区域の道幅も狭く  
恒久対策を県に要望がさ  
れているか  
④芹川左岸側多賀町区域  
の法面樹木の伐採と除草  
整備など恒久的な対策が  
出来ないか

**地域整備課長**  
**答** ①官民境界確定状況  
は一部は確定しているが、  
大部分は未確定のままな  
りである。  
②舗装の強度を高めなけ  
れば効果がないため、工  
法を検討する必要もあり、  
早期の修復は見込めない  
ことから、簡易補修にて  
応急対応をおこなう。  
③県道大堀多賀線の道路  
整備は多賀町にとって利  
用効果が高いものと考え  
ます。しかし、名神高速・  
東海道新幹線の下を通過  
する際に高さ制限がある  
ことや、県の道路整備ア  
クションプログラムに計画  
がないことから、現時点  
では事業化は望めない状  
況。  
④湖東土木事務所に対し  
適切な対応を依頼してい  
く。

質問1

# 居場所づくりの今後は —福祉保健課長— 目に見える形の活動につなげる

たけうち かおる  
竹内 薫



**問** 地域のお年寄りが、  
各自治会にある公民館・  
集会所を利用した「居場  
所づくり」が出来ないか？  
昨年多賀区で、社会福  
祉協議会の皆さんが、地  
域での助け合いについて  
話し合いの場を持って  
いただき、いろんな意見が  
出ました。話し合いで出  
された意見を、町が連携  
を図り、地域づくりをど  
のように進めていくのか、  
また、子どもたちの居場  
所づくりも同時に考えら  
れないか

①今後の助け合いについ  
ての進め方は  
②進めていくうえで、問  
題点は  
③子どもたちの居場所づ  
くり（放課後）は  
**福祉保健課長**  
**答** ①地域にあった居場  
所づくり、支え合い活動  
について、住民さんの取  
り組みとして実現可能な  
ものから目に見える形の  
活動につなげていければ  
と考える。  
②地域の皆さんが同じ志  
思いにならないと、支え  
合い、助け合い活動は前  
に進みません。他人事で  
なく地域のつながりをど  
のようにつくり上げていくか  
が重要な問題です。  
**学校教育課長**  
**答** ③現代社会では難し  
い状況にある。地域で預  
かるとなると、責任の所  
在や安全面で問題が多い。  
今後、地域の方のお力を  
かり、町や社会福祉協  
会さんと連携し考えてい  
く必要がある。

町政を問う

町政を問う



質問1

# リバーセンター搬入量増への負担軽減は —産業環境課長— 一般ごみの減量化が一番効率的な方法

きのした しげき  
木下 茂樹

**問** ①東近江市の脱退に  
より可燃ごみ処理施設  
「リバーセンター」の  
搬入量は減少するが基礎  
経費の削減は少ないこと  
から処理費の削減には至  
らず、むしろ負担増とな  
るのか  
②豊楠苑が低稼働率とな  
る対策は  
③不燃ごみの処理費用の  
削減策は

**産業環境課長**  
**答** ①可燃ごみの減量化  
に向け、「発生の抑制、  
資源化、分別」の徹底に  
力を注ぎ効果的な方法を  
取りたい。  
②一日の処理量を調整し  
安定した処理に努めたい。  
③3年度から愛荘町も含  
め1市4町で同一事業者  
と契約となることから、  
諸経費の削減が期待でき  
る。  
**質問2**  
**愛犬つくし教室の  
適切な運用は**  
**福祉保健課長**  
**答** 適正な運用の観点か  
らは対象児童の選定につ  
いての課題がある。  
入所の審査など湖東広  
域衛生管理組合と他町の  
関係機関で運用に向けた  
協議を進めたい。  
**質問3**  
**広域行政組合の  
今後の方向性は**  
**町長**  
**答** 旧の愛知郡2町が3  
月をもって湖東広域衛生  
管理組合を脱退されます。  
今後の方向性は組合内  
で議論されるものと承知  
している。

質問1

# 公共交通対策事業の今後は —町長— 公共交通のあり方を協議する

かわぎし まさき  
川岸 真喜



**問** 昨年の4月に、大君  
ヶ畑線の全線と萱原線の  
一部が廃止され13集落で  
バスのない状態で1年経  
過しようとしている。  
①新年度予算では、路線  
バスの補助金が減額で見  
込まれている。これは、  
2路線の廃止効果のあら  
われか。また、元年度の  
決算見込みをどのように  
評価しているのか  
②一方、愛のリタクシー  
の負担金は、大幅に増加  
している。利用者の推移  
と今後の負担金の動向は  
③町内には公共交通が愛  
のリタクシーだけの地域  
がバス廃止により13集落  
増えた。  
車を持たない高齢者の  
移動は、今後も愛のリタ  
クシーに頼らざるをえな  
いのか。  
町独自の新しい交通シ  
ステムを考える必要があ  
ると思う

**企画課長**  
**答** ①路線を減らさせて  
いただいた結果と考えて  
いる。  
元年度見込みは、約1  
30万円の減少。  
②利用者は、3路線合わ  
せて2464人の増加。  
現時点で、決算見込み約  
640万円増加する見込  
み。  
**町長**  
**答** ③町としても改善す  
べき課題もあると思ってい  
る。2年度予算において、  
近江鉄道も含め、本町全  
体の公共交通のあり方を  
協議する予算を計上した。





# 新議員を紹介します

## まちづくりへの抱負は



かわそえ たけし  
川添 議員

全てのひとに居場所と安心と安全を  
保育士の待遇、保育環境整備を行い、待機児童を解消する。年金制度の改革、働きたいシニア世代の取組、農業者戸別所得補償制度の復活・拡充。議員削減など行財政改革に取り組む。



やまぐち ひさお  
山口 議員

だれもが安心して暮らせる町づくりを  
公共交通、子育て、買い物支援、定住化対策、国保税や介護保険料負担軽減、農業問題など切実な願いが寄せられました。「だれもが安心して暮らせる町づくり」のため全力を尽くす決意です。



とみなが つとむ  
富永 議員

町の活性は住民の幸せから  
住み慣れた町で幸せに暮らせることが一番です。町が抱える山間地域の過疎化、福祉の充実など、数多くの課題に、長年の議員活動を活かして取り組んでまいります。



おおはし とみお  
大橋 議員

後世に誇れる町づくり  
皆様からのご支援をいただき三期十二年間お世話になりました。この尊い経験を生かし、豊かな自然に恵まれた多賀を「後世に誇れる町」にしていくため皆様と力を合わせて取り組んでまいります。



まつい わたる  
松居 議員

住みよさが実感できる町づくりを  
一期目の経験を基に住んでみたい、住んでよかった、住み続けたと思えるまちづくりのため、多くの住民に負託をうけていることを胸に精進してまいります。



てるお すかもり  
菅森 議員

誰もが安心して暮らせるまちづくり  
人口減少、少子高齢化が進むなか、子育て世代、お年寄りや、障がいを持つ人も、すべての人が安心して暮らせるまち、弱い立場の人の声を行政に伝え、課題に取り組めます。



いさむ こんどう  
近藤 議員

待ったなし安全・安心な暮らしを守りたい  
多くの方々のご支持を頂き、その責任の重さを痛感しております。皆様のお声に耳を傾け、地域発展のために、一生懸命、全力で取り組んで参ります。待たなし 安心・安全な暮らしを守りたい。



しげあき きのした  
木下 議員

格差是正と安住の地の提供を  
所得格差からの生活格差が増幅し、教育・福祉・健康・老後など、不安が先行しています。山間地では、過疎化・高齢化から生活弱者は困難を極めている。安住の地の提供に全力で取り組みます。



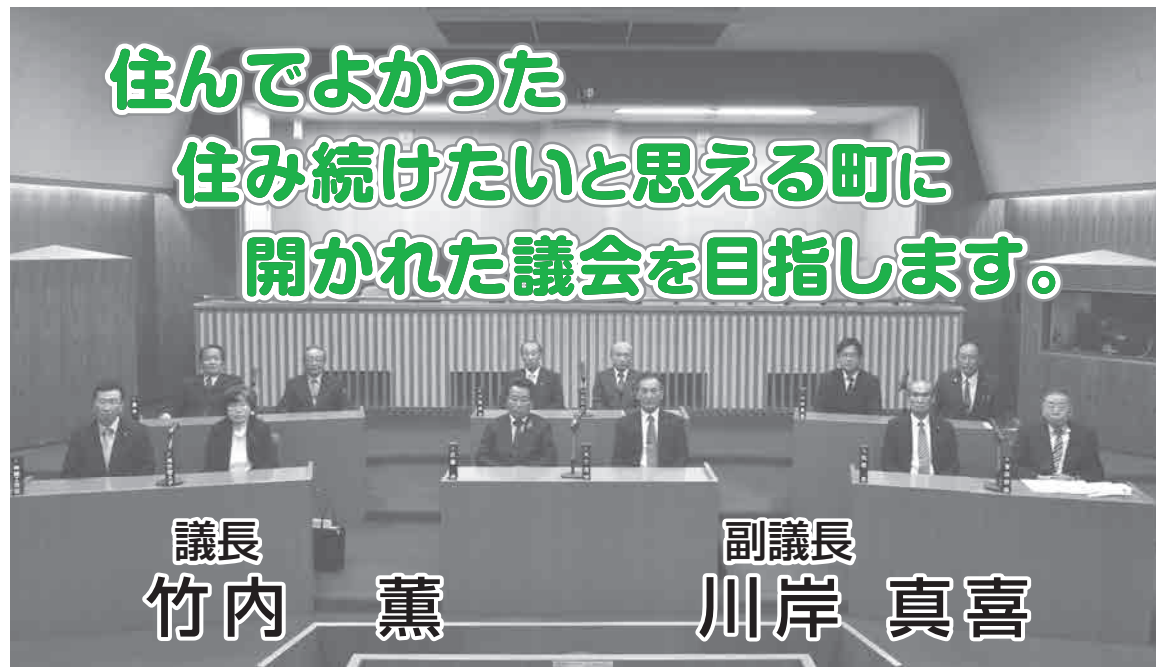
むねひろ かみざいく  
神細工 議員

便利な田舎・元気な田舎を創ります  
中山間地域の活性化のために、若い世代の定住化・移住の促進を目指し、子育て世代や高齢者の交通手段の確保と充実を図ります。地域住民との会話を大切に、地域の意見を議会に運びます。



とくこ しみず  
清水 登久子 議員

女性の「声」を町政に  
今まで町政に女性がかかわることがなく、すべてが男性目線で進んできましたが、男女共に協力して、住みやすい町にするための橋渡しに全力で取り組みます。



議長 竹内 薫

副議長 川岸 真喜

新体制が決まりました

役職を紹介します

### 常任委員会

#### 総務委員会

- ◎ 松居 巨
- 大橋 富造

- ◎ 川添 武史
- 川岸 真喜

- ◎ 菅森 照雄
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

### 特別委員会

#### 議会改革

- ◎ 川岸 真喜
- 松居 巨

(ほか議長を除く全議員)

### 一部事務組合

#### 彦根市犬上郡営林組合

- ◎ 川岸 真喜
- 松居 巨

- ◎ 菅森 照雄
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

- ◎ 川添 武史
- 富永 勉

- ◎ 神細工 宗宏
- 清水 登久子

- ◎ 川添 武史
- 神細工 宗宏

- ◎ 菅森 照雄
- 川岸 真喜

◎委員長  
○副委員長

### 議長あいさつ

#### 若者が活躍

#### できる多賀に

このたび多賀町議会の議長に就任させていただきます。町民の皆様への負託にこたえ、信頼される議会運営にあたりたいです。



かわそえ ひさお  
川岸 議長

また、全国的に地方議員の成り手不足に頭を痛めている昨今。当町においても、若者議員を目指す者が居ないのが現状です。議会改革により、この問題を解決し、若い世代の柔軟な思考力で多賀を変えて頂けるよう改革をしたいと思います。

### 副議長あいさつ

#### 住民のみなさまのための議会づくり

この度、副議長に就任しました。議長を補佐するとともに、住民のみなさまのための議会となるよう、組織、活動のあり方について



まさき かわざし  
川岸 副議長

見直します。議員定数の適正化を含め、議会の改革に取り組みます。また、住民のみなさまの声を行政に届けるための、報告会や懇談会の開催。行政の監視役として、質問活動や政策提言など、議会機能のさらなる向上を図ってまいります。

新議員を紹介

新体制が決まりました

# まち・ひと・しごと!!

第13回

## 山里に「麒麟がくる」

佐目十兵衛会

### 佐目十兵衛会の発足

大河ドラマ「麒麟がくる」の放映と、突如浮上した明智十兵衛光秀佐目出身説（五箇所の諸説がある）によって、六番目の名乗りをあげました。



十兵衛屋敷跡

### 佐目十兵衛会の活動

謎多き明智十兵衛光秀と佐目の歴史を調査し、知られていなかった歴史の事実が明らかとなり、傳承して行く活動をめざしています。



淡海温故録

### 《イベント開催》

- ★十兵衛屋敷跡近辺で キャンドルナイト開催
- ★佐目文化祭にて「明智十兵衛光秀佐目出身説」を澤田氏が講演
- ★『多賀結いの森』にて、大河ドラマ「麒麟がくる」のパブリックビューイング
- ★近江中世城跡びわこ一周のろし駅伝に参加
- ★新聞、テレビ、雑誌等で大きく取り上げられ、研修等や来場者への対応

### 今後の課題

大字佐目集落も限界集落が目前に迫り、郷土の歴史、史跡および、食文化等をしつかり傳承すること、また離村している人たちにも足を運んでもらえ、愛おしさを感じてもらえるような故郷作りをめざしていきたい。

### 今後の活動

今までの活動や新たな発見、佐目での活動に暖かな寄附金・支援金、著書の販売など、一定の理解を得ることができつつあります。



説明風景

知事の訪問もあり、明智十兵衛光秀の佐目出身地説をこれからも来場者に伝えていきます。



知事の訪問

## 議会を傍聴してみませんか？

議員や町は、どんなまちづくりを考えているのか、直接、見て、聞くことができます。是非お越しください。

### 6月定例会の予定

- 6月 5日(金) | 9:30～ 審議
  - ・町長が町政報告と議案提案を行う。
- 6月 8日(月) | 9:30～ 一般質問
  - ・議員が町政について質問します。
- 6月22日(月) | 13:30～ 採決
  - ・初日に提案された議案を採決します。

※日程は、変更になる場合があります。  
議会事務局 ☎48-8126  
(有線) 2-2011



※傍聴席は21席あります。

### 編集後記

新型コロナウイルスによる感染が世界中で猛威を奮っています。報道も住民の方も話題になるのはコロナです。国の緊急事態宣言後、子どもの教育、経済の疲弊など国民生活全体に大きな打撃を与えています。

自粛と補償は表裏一体であります。国に対して要望してまいります。行政に対して相談窓口の周知を図るよう申し入れをします。新年度の役職も決定し、広報委員は新人2人と共に皆様に、わかりやすい紙面づくりに努めます。  
委員長 川添武史記

発行 / 多賀町議会  
編集 / 議会広報常任委員会

F 522-0341 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀324  
☎0749(48) 8126 FAX 0749(48) 8131  
有線 2-2011

ホームページ http://www.town.taga.lg.jp/